

2025年11月21日

横浜市サステナビリティボンドへの投資について

横浜新都市センター株式会社（代表取締役 原田一之、以下「当社」という）は、このたび、横浜市が発行するサステナビリティボンド（横浜市令和7年度第4回公募公債（サステナビリティボンド）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

サステナビリティボンドは、調達資金の使途が、環境課題の解決を目指すグリーンプロジェクト及び社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充当される債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）の「グリーンボンド原則2021」、「ソーシャルボンド原則2023」及び「サステナビリティボンド・ガイドライン2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」並びに金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン（2021年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion: SPO）を取得しています。（SPO発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））

引き続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

＜本債券の概要＞

銘柄	横浜市令和7年度第4回公募公債（サステナビリティボンド）
年限	10年（満期一括償還）
発行総額	100億円
発行月	2025年11月
利率	1.810%

＜フレームワークにおける充当事業分類及び事業内容＞

分類	事業内容
グリーン適格プロジェクト	市役所RE100 推進事業 公園整備事業（（仮称）旧上瀬谷通信施設公園） 下水道整備
ソーシャル適格プロジェクト	特別養護老人ホーム整備 小中学校整備 児童福祉施設整備 障害者支援施設整備（松風学園再整備）